

令和4年第8回 大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和4年7月13日(水)		午後1時30分		
開催場所	301・302会議室				
会議出席状況	教育長	篠山 充	出席		
	委員	深澤 道昭	出席	川上 聖子	出席
		小林 朋子	出席	森 泉	出席
		渡邊 英憲	出席		
	事務局職員	教育部長	大森 忠夫	教育総務課長	高野 浩行
		学校教育課長	明澤 伸宏	生涯学習課 生涯学習係長	齋藤 史
		文化振興課 市史編さん係長	小林 理佳	スポーツ 振興課長	熊田 明美
		国体推進課長	大島 実		
	書記	教育総務課	伊東佳子 須藤 奨		
	付議事項	○ 報告	件	〔報告第 号～第 号〕	
○ 協議		件	〔協議第 号～第 号〕		
○ 議案		2 件	〔議案第 31 号～第 32 号〕		

1 開 会 午後1時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 議案第31号 令和5年度使用教科用図書の採択について

日程第2 議案第32号 大田原市史編さん委員会委員の委嘱について

4 その他

5 閉 会 午後2時15分

6 傍 聴 人 0名

7 会議の要旨 次のとおり

令和4年第8回大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和4年7月13日(水) 午後1時30分から

○教育長(篠山 充君) ただいまから令和4年第8回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。

○教育長(篠山 充君) 令和4年第7回定例会及び令和4年7月臨時会の会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思ひます。

(会議録順次回覧)

○教育長(篠山 充君) 会議録の内容についてご確認いただきましたが、令和4年第7回定例会及び令和4年7月臨時会の会議録につきましてご承認いただけますか。

(異議なしの声あり)

○教育長(篠山 充君) 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。

○教育長(篠山 充君) 本日付議いたします案件は、議案2件であります。それでは日程に従い会議に入ります。日程第1 議案第31号 令和5年度使用教科用図書の採択についてを議題といたします。詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○学校教育課長(明澤伸宏君) (説明を行う)

○教育長(篠山 充君) 説明が終わりましたので、ここで少し時間を設けますので、教科書をご覧ください。

(教科書閲覧)

○教育長(篠山 充君) それでは、ここで、順次各委員よりご意見をいただきたいと思います。

○委員(深澤道昭君) 小学校、中学校教科用図書についてはこれまで使用してきて大きな問題は起きておりませんので継続してよろしいかと思ひます。特別支援学級教科用図書につきましては、私も教科用図書選定委員会に出席いたしまして、先日の委員会では担当の先生から、調査研究方針に従って細部にわたり研究をされておられた報告をいただきました。本日も同様の説明をいただいたとおりでありまして、現物についても確認をさせていただいたところです。その結果、子どもたちにとってよりよいもの、扱いやすいもの、あるいは先生たちにとっても扱いやすいものを選んでいただいたと思っております。よって小学校6図書、中学校3図書を新たに加えることについて答申のとおりで問題ないと思っております、答申について承認いたします。

- 委員（川上聖子君） 確認させていただきたいのですが、新たに図書が追加されましたが、増やしたもののなか、もともと採用されていた図書と置き換わったもののなか教えていただいてよろしいでしょうか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） 昨年度との比較で申し上げますと、小学校国語は2冊減っております。詳しい理由は把握しておりませんが、絶版になっているもの、あるいは新しい図書を採用するにあたり似た内容のものを削ったものと思います。
小学校保健1減1増、小学校道徳1減1増など合計5減6増で1冊増えております。
中学校は理科と技術でそれぞれ1減となっており、全体でいいますと2減3増で1冊増えております。
- 委員（川上聖子君） ありがとうございました。
特別支援学級では児童生徒にあわせて教科書を選んで指導をしているということで、先生方も大変な思いをしながら指導にあたっているのかと思います。
また選定委員の方たちも色々な知識の中から、このような図書を選んでくださったということに感謝して、答申を承認したいと思います。
- 委員（小林朋子君） 選定理由の中にもカラーの字や挿絵が多くて分かりやすくなっていると何度も出てきたかと思いますが、どの教科もとてもカラフルで子どもたちの興味をそそる教科書になっていると思いますし、楽しく学べるのだらうなと想像することもできました。
選定委員の皆様もご苦労されたのだらうなと思います。選定委員会の答申内容でよろしいかと思います。
- 委員（森 泉君） 調査員の方が研究され、選定委員会で選ばれたものですので問題ないかと思います。
質問したいのですが、小中学校教科書については4年に一度の採択に対して、特別支援学級は毎年採択になるのはなぜでしょうか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） 先ほど川上委員からの質問でお答えした中で絶版のお話をさせていただきましたが、毎年発刊されない図書もあることから、毎年その図書が供給されるかどうか確認する必要があるという意味合いもあるかと思いますが、これらの図書は一般図書になりまして、日々新しいものが出版されておりますのでよりよいもの、より新しいものも採択の選択肢に入れられますので、特別支援学級教科用図書については毎年採択されているのではないかと思います。
- 委員（森 泉君） これはどの市町村も毎年採択するように規定されているということによろしいですか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） はい、ご質問のとおりです。
- 委員（森 泉君） 調査員の人選は、各教科ごと1名でしたか。

- 学校教育課長（明澤伸宏君） 今回調査員は、小学校、中学校それぞれで特別支援学級の担当をしている教員から選ばせていただきました。
通常学級で使用する教科書を採択する年については教科ごとに調査員を選んでおりましたが、特別支援学級については毎年どこかの学校の特別支援学級を担当している先生を調査員として委嘱しております。
- 委員（森 泉君） 教科ごとではないということよろしいですか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） はい、特別支援学級の担当者ということで教科ごとではありません。特別支援学級の担当者は、小学校同様に専門教科に関わらずほぼすべての教科指導をすることもありますので、特別支援の担当者を選んでいただいております。
- 委員（森 泉君） 具体的に調査員の方は何名になりますか。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） 小学校中学校 2 名ずつになります。
- 委員（渡邊英憲君） 答申に関して了承いたします。
内容に関して、先ほど説明の中にありました中学校の技術家庭の教科書ですが、こちらについては全国特別支援教育知的障害教育研究会が作った専門の教科書でとてもよい内容になっております。このような教科書が他の教科でも専門の教科書が出てくれるといいなと思いました。例えば理科ですと、小学校の教科書を代用しておりますので。
小学校でも、将来の自立に向かってということで選定されてるかと思いますので、道徳や家庭科など社会と接するにはどうすればいいのかということを重視されたのだなと感じられますのでよかったですと思います。
- 教育長（篠山 充君） 各委員からご意見をいただきましたが、意見に対してご質問はございますか。
- 教育長（篠山 充君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第 3 1 号 令和 5 年度使用教科用図書採択につきましては、原案のとおり採択することに賛成する委員は挙手をお願いいたします。
- （全員挙手）
- 教育長（篠山 充君） 挙手多数と認めます。よって本案は原案のとおり採択することといたします。
次に、日程第 2 議案第 3 2 号 大田原市史編さん委員会委員の委嘱についてを議題といたします。
詳細について、文化振興課長から説明をお願いします。
- 市史編さん係長（小林理佳君） （説明を行う）
- 教育長（篠山 充君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
（質疑を行う）

○教育長（篠山 充君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第 3 2 号 大田原市史編さん委員会委員の委嘱についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○教育長（篠山 充君） ないようでありますので、以上をもちまして令和 4 年第 8 回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉会：午後 2 時 1 5 分

この会議録は、令和 4 年 7 月 1 3 日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和4年8月17日

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

調製者